

質疑応答 まとめ

Q. 現時点での秘密保持契約範囲は？

A. Tongaliとupto4社の間のみで秘密保持契約済。upto4社と研究チームの研究計画ヒアリングでは機密情報を含んでいただいて問題ございません。候補人材とは、正式契約までノンコンベースを基本でお願いいたします。

Q. 一人の事業化支援人材は、掛け持ちがあるのか？一つのプロジェクトのみに入るのか？

A. 基本的には一つのプロジェクトに入るイメージだが、人材に依っては複数に参加する場合もあります。

Q. 選考段階で最終的に1名に決定する際は面談の上で？書類選考で？

A. 2,3名と面談していただいた上で、最終的に1名を決定していただくことになります。

Q. 事業化支援人材について、アドバイザー的立場か、CxO着任を目指している方が多いのか？

A. STEP2に進まれる場合は別の方をEIRとしてアサインするため、基本的にはSTEP1の期間中の協力者という立ち位置ではあるが、STEP1期間終了後も、両者意気投合した場合に引き続き参画も可能。基本的にすべての方が、将来的にはCXOやスタートアップに関心がある方となります。

質疑応答 まとめ

Q. 面談時にCxO候補へ確認しておいた方がいい質問項目はあるか？

A. 基本的にはSTEP1での検証事項への対応ができるか、研究者チームメンバーとの相性を確認いただくのが良さそうです。プラスαとして、将来的なCxOとしての期待値として、プロアクティブに手を動かしたり熱量を持ってタスクを動かしていただけたらどうか等を確認いただくのが良さそうです。この辺りは面談を進めながらupto4メンバーにも相談可能です。

Q. 人材の労働条件について、平日日中や夜間、土日などルールがあるか？

A. 先生方と事業化支援人材との間で両者のご都合がつく時間帯を相談の上で進めていただければと思います。

Q. 依頼したい人材イメージと合わなかった場合は、面談後に辞退も可能か？

A. 要件を満たせなかった場合は、マッチング自体をストップすることは選択肢として可能です。面談後にイメージが合わなかった場合に、書類選考へ戻ってターゲットの幅を広げて探索し直した過去事例もございます。経験則上かなりニッチな要件も対応は可能です。

Q. マッチング後、参画いただいた後に能力・資質が合わない場合は解雇することも可能か。

A. 合わない場合は参画を止めることも可能。場合によってはupto4メンバーがフォローに入ることも可能です。